



研推だより

(R2.4.7)

研究主題 『 Let's try communication more! 』

～児童が主体的に取り組む外国語教育の創造～

(1) 校内研究会について

〈分科会〉

分科会は低学年・中学年・高学年の3分科会を構成する。専科は、3部会に分かれる。

分科会	低学年	中学年	高学年
専科	椎名	川田 金田一	鈴木 大原

〈仕事分担〉

月	日	曜	研究授業	協議会 司会	分科会提案 (授業の視点)	授業記録(ビデオ) 協議会(写真) 協議会・講話記録	会場準備 次第 反省会
7	1	水	6年2組(5校時)	中	5年	低	中
10	21	水	5年1組(5校時)	低	6年	中	低
11	25	水	3年組(校時) 4年組(校時)	高	中	低	高
12	10	木	1年組(校時) 2年組(校時)	中	低	高	中
2	9	火	研究発表				

※第3・4回は、4校時も学年1名は必ず参観する。

※研究授業をしないクラスは、授業台本を作成する。研究授業前に事前授業を行う。

※授業においては、それぞれの学年の発達段階を考え、2学年ごとに「授業内容のねらい」を決めて研究授業に入ることとし、授業部が中心となって低・中・高で授業を組み立てる。

(2) 各学年での検討事項

①昨年度の研究構想図をもとに「児童の実態」・「教師の願い」・「研究仮説」・「授業の手立て」を検討する。

※副題「主体的に取り組む」ための手立てを出し合ひましょう。

②アンケートを検討する。○印のものは、必ず入れてください。それ以外は、学年に応じて検討ください。

☆印は、今年度のアンケートに入れてみたいと考えた項目です。参考までに…

○英語を聞いたり話したりすることが好きですか。

○担任の先生やALTの先生が英語で話していることが分かりますか。

○英語が話せるようになりたいですか。

○どんな時に英語を使いたいと思いますか。あてはまるもの全てに○をつけましょう。

じゅぎょう中 友達との会話 町で外国の人に会った時 ALTの先生に何かつたえたい 海外に行った時

☆授業では、できるかぎり英語を使うようにしていますか。

☆授業中、自分から先生や友達にえいごをつかって話しかけることができますか。

③授業部の先生方へ（次回の授業部会4月末までに準備お願いします！）

・研究発表会を参観した方々、今後外国語の授業を始める方々に向けて…

（例）教材の紹介、大型絵本、ICT活用についてなど

・令和元年度に実践してよかった内容をリストアップ